

SOGI ガイド

～多様な「性」についての理解を深めるために～

◆SOGIとは？

恋愛・性愛がどのような対象に向かうかを指す概念「性的指向」(Sexual Orientation) と、自分の性別をどのように認識しているのかを指す概念「性自認」(Gender Identity) のことです。

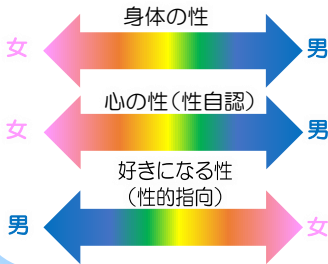


✦性のあり方は多様です

世の中では、「好きになる人は異性である」「生まれ持った体の性別と自分の認識する性別は同じである」「男性と女性は明確に分かれている」ということがあたりまえとされていますが、実際にはそうではない人たちもいます。それらの人たちを総称して、性的マイノリティと呼びます。

性のあり方の三要素

「男」「女」は明確に分けられるものではないことから、色ど色の間に境界のないスペクトラムにたとえられます。



- L** 《レズビアン》女性を好きになる女性のこと
 - G** 《ゲイ》男性を好きになる男性のこと
 - B** 《バイセクシュアル》好きになる相手の性別にこだわらない人のこと
 - T** 《トランスジェンダー》身体の性別に違和感があり、別の性として生きたいと望む人のこと
- ✓ このほかにも、Xジェンダー（心の性がどちらかに定まらない、実感できない）、アセクシュアル（性的感情がはっきりしない）、クエスチョニング（特定の枠に定まらない、迷っている）など、さまざまな人がいます。

◆SOG I ハラスメントとは

「性別はこうあるべき」といった固定観念は、そこに当てはまらない人への偏見や嫌がらせ、差別を生み、生きづらさを感じている人がいます。このような性的指向・性自認についての嫌がらせ、差別のことを“**SOGIハラスメント**”と呼んでいます。

●SOGIハラスメントの例

差別的な言動や嘲笑、差別的な呼称
(レズ、ホモ、オカマ、オネ工等)

アウティング
(他人のSOG I を無断で第三者に話すこと)

いじめや無視、暴力

不当な異動や解雇

自認しない性別での生活の強要
(制服、服装、髪型、性別欄の記載等)

◆Q & A

Q 同性愛は病気なのですか？

A : 病気ではありません。世界保健機関 (WHO) は、平成 2 (1990) 年に同性愛を国際疾病分類 (ICD) から削除し、平成 7 (1995) 年には日本精神神経学会も同様の基準を採用しています。

Q 性的マイノリティの人ほどのくらいいるのですか？

A : 人口の約 5~9%*と推定されています。
※電通総研/2012 電通ダイバーシティ・ラボ/2018 博報堂 DY グループ/2016 日本労働組合総連合会/2016 より

Q 性的指向や性自認は、本人の意志で変えられないのですか？

A : 本人の意志で決めたり、選んだり、変えたりできるものではないと考えられています。

Q 同性同士は結婚できないのですか？

A : 現時点では民法上の結婚はできません。個別の契約を交わしたり、公正証書を作成したりすることで、婚姻と同じ関係を築いているカップルもいます。

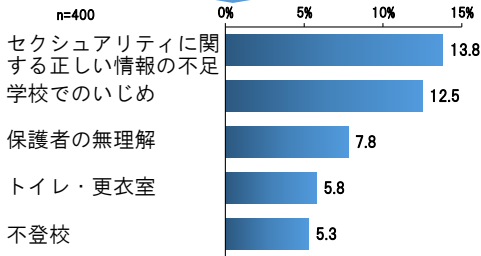
港区の調査から

性的マイノリティの方々への支援に関するインターネットアンケート調査

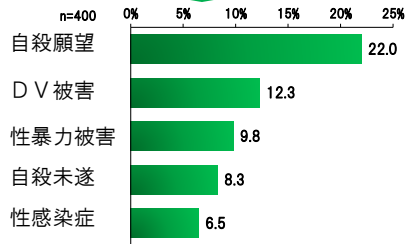
実施時期：平成 30 年 2 月～3 月

回答：18 歳以上で 23 区在住の性的マイノリティ 400 人

① 子ども時代にセクシュアリティ(性や恋愛)に由来して困ったこと ※困ったことの上位 5 項目



② 経験したことがあるもの ※経験したことの上位 5 項目



③ 地域で暮らす上でセクシュアリティに由来して困ったこと ※困ったことの上位 5 項目

- 医療や福祉で、法律上の家族と同等のサービスや扱いを受けられないこと (14.3%)
- 遺族年金や扶養控除など家族を対象としたサービスを受けられないこと (11.8%)
- 民間の賃貸住宅や公共住宅に家族で住む際の困難 (7.5%)
- 地域で同性パートナーと暮らすことに対する無理解による差別・ハラスメント (7.5%)
- 子育てをする上での困難 (6.3%)

④ 行政に望むこと ※望むことの上位 5 項目

- 戸籍上、同性同士のパートナーやその家族も、法律上のパートナー、家族であると認めてほしい (30.8%)
- 戸籍上、同性同士でも結婚できるようにしてほしい (29.3%)
- 遺族年金や扶養控除など国による家族や婚姻関係を対象としたサービスが受けられるようにしてほしい (27.0%)
- 法律や条例で、LGBT に対する差別を禁じてほしい (24.8%)
- 医療や福祉のサービスを受ける際、同性パートナーも、法律上の家族や婚姻関係と同等の扱いを受けられるようにしてほしい (21.3%)

⑤ 今までに感じた困難や不安(自由回答)

L：レスビアン G：ゲイ
B：バイセクシュアル T：トランスジェンダー

- 好きな人ができても結ばれる可能性が異性の場合より低いこと (L：20 歳代)
- 言葉の暴力 (L：40 歳代)
- 老後や将来の生活について (L：50 歳代)
- テレビに出ている奇抜なセクシュアル・マイノリティの芸人が、自身やセクシュアル・マイノリティの代表かのように振る舞うことによる、世間の誤った既成概念の形成 (G：30 歳代)
- 配偶者としての権利が同性パートナーでは認められていないこと (G：40 歳代)
- HIV に対する漠然とした恐怖 (G：40 歳代)
- ノーマルの男性を好きになっても打ち明けられないこと (G：50 歳代)
- パートナー、もしくは自分が亡くなった時に家族として扱ってもらえず、葬儀に参列することもできないのではと思うと心苦しい (G：50 歳代)
- 親友を持つことや、全てを気楽に話せる人がいない、できない、作れない (G：60 歳代)
- 1 人にだけ私はバイだと話したことがありません。その話を聞いてくれた人は理解を示してくれましたが少し疎遠になった気がします。 (B：10 歳代)
- 周りの理解が得られないのでいつも秘密にしている (B：20 歳代)
- 人と話すのが怖い (B：20 歳代)
- 男性と結婚したが女性のパートナーが欲しいと感じてしまう (B：30 歳代)
- 無知が多い (B：50 歳代)
- 祖母に認められない (B、T：20 歳代)
- 同感できる人が少ない (B、T：20 歳代)
- 自分の身体に対する恥ずかしさ (B、T：20 歳代)
- 生き辛い (T：30 歳代)
- 差別が怖い (T：40 歳代)
- 差別的な扱いを受けるので、本当のことを話せない。ややもすると人格異常者扱いされる (T：50 歳代)

✦ 私たちができること

SOGIに関心を持つ

地域や学校、会社などには、生きづらさを抱えていたり、SOGIハラスメントの被害に遭ったりする人がいます。「身近にいない」のではなく、「気づいていない」と考えて、少しでもSOGIに関心を持ちましょう。

性的マイノリティに偏見をもたない

地域や学校、職場などで、周りの人を性的マイノリティであることを理由にいじめたり、からかいの対象にしたりしていませんか。日頃の会話から、配慮を心がけましょう。

アウトティングしない

性的マイノリティの人から自身の性的指向・性自認のことを相談されたり、打ち明けられたりしたときに、その人の同意を得ずに他の人に暴露してはいけません。

SOGIを正しく理解し、SOGIハラスメントのない社会を目指して

性的マイノリティの人は、学校や病院、職場、役所の窓口、民間企業のサービスを受ける場面など、あらゆる場で困難に直面しています。職場等での研修などを通して、正しい知識の習得と理解に努めましょう。

✦ 港区の取組

「港区男女平等参画条例」では、性別（性的指向・性自認を含む）による権利侵害を禁止しています。

◆ 区民向け

港区立男女平等参画センター（リーブラ）では、**SOGIをテーマとした講座・講演会**を随時開催し、相談を受け付けています。

◆ 企業向け

港区立男女平等参画センター（リーブラ）で実施する区内企業向け、学校等向けの**出前講座**のメニューに「**LGBT理解促進講座**」を用意しています。

◆ 区職員向け

区職員や指定管理者の職員等を対象とした、SOGIに関する研修を行っています。

✦ SOGIに関する相談はこちらへ

港区立男女平等参画センター リーブラ相談室（心のサポートルーム）

一般相談（電話・面接）

月・水・木・土曜日 10時～16時
火・金曜日 { 10時～16時
 18時～21時

法律相談（面接）

原則として毎月第1木曜日

専用電話番号 **03-3456-5771** ※面接は要予約

東京都性自認及び性的指向に関する専門電話相談

電話相談

毎週火・金曜日 18時～22時
（祝日・年末年始を除く。）

専用電話番号 **03-3812-3727**

【編集・発行】 港区総務部人権・男女平等参画担当

港区芝公園一丁目5番25号

TEL 03-3578-2111（代表） FAX 03-3578-2976

発行番号 30222-6421

* 発行に際して、明治学院大学社会学部 加藤秀一教授にご協力いただきました。